



# JAC北九だより

No.85 (平成30年 第3号)

公益社団法人 日本山岳会 北九州支部

kitakyushu Section of The Japanese Alpine Club

発行:公益社団法人 日本山岳会北九州支部  
 支部長 関口 興洋  
 事務局: 行橋市東泉3-18-10  
 竹本 正幸方  
 TEL-FAX 自宅 0930-28-9611  
 携帯 090-6739-9251  
 編集人: 事務局(森 義雄)  
 印刷: 山口県山口市水の上町2-25  
 内 藤 製 本 所

## 4月21日(土) 第19回通常総会開催



「あじさいの湯」で行われた総会出席者の写真

4月21日午後3時から4時40分まで、八幡東区河内温泉「あじさいの湯」で第19回通常総会が開催された。

磯野副支部長の開会の辞にはじまり、榊役員が総会成立を報告。出席者29人委任状提出者17人、支部友参加者3人、会員参加者と委任状を合わせると46人となり、71人の過半数を超えているので総会が成立した。

続いて関口支部長のあいさつでは、①高齢化にともない退会者が増えているので新入会員を増やしたい、②安全第一の運営を進める本部の指導に沿って足並みを揃えていく、特に山行計画書についての議題が主になると述べた。

議案審議に先立ち2人に対して支部山岳指導員認定証の授与が行われた。

認定された受講者は、①三浦利夫：B級指導員、②磯野文雄：C級指導員

次に議事に入り、議長には関口支部長が選出され各議案の審議に入る。

1. 平成29年度事業報告、収支決算、監査報告が審議され、承認可決された。
2. 補充役員の選任について

現在役員は15人であるが、世代交代や支部創立20周年記念行事を推進するため2人の役員増とする。

新役員：清家幸三(事務局)、小林英世(交流委員長)

3. 30年度の事業計画(案)、収支予算(案)、第7号議案登山計画書の提出およびチェック体制に係る内規(案)、「留守本部」及び第8号議案「遭難対策本部」にかかわる設置内規(案)が審議され、承認可決された。

4. 意見

①彦彦山トイレ清掃参加者が

限られている。多くの会員に参加していただきたい。

来年度より年間計画にトイレ清掃のスケジュールを入れたら。

②退会者は山岳会の存在感が足りないこともその理由としてあげられるので役員は皆で工夫して、役員の能力を発揮して、仕事をしっかりしてほしい。

③家裁のサポートは5月24日に実施予定⇒本庁の意見で検討中。

④留守本部は誰に頼んだらよいのか。安全対策委員会のメンバーは次回役員会で決定します。

⑤日帰り登山は、3週間前に締め切り、参加者が確定後すみやかに計画書を提出する。

⑥会員名簿は新入会員にだけ配布しているが、個人情報の問題はないのか。

⑦最近入会した会員が分からないので、会員名簿は全員に配布してもらえないか。

⑧ラムサール条約登録支援で、支部主催の広谷湿原観察会を実施する予定。

⑨福岡夏山フェスタについての案内

最後に日向副支部長による閉会の辞で総会は終了した。

「山が好きだから山に行く」山がキーになっていることが大切です。

## ●懇親会(午後5時から7時)

懇親会は午後5時から28人が出席、池田役員の司会、園川顧問の乾杯で宴がはじまる。新入会員の紹介では、参加者の花田拓二会員、和田敦子支部友、太郎良嘉親支部友があいさつを行う。返信用はがきによる会員の近況報告に続いて、吉村初代支部長寄贈の登山用品オークションが行われた。未使用のブランド品も沢山あり、過去最高の売り上げとなる。楽しい時間は瞬く間にすぎ、「坊がつる讃歌」を合唱して、伊藤顧問の締めで幕引きとなる。最後に高畠拓生会員作成の横断幕をバックに参加者の記念撮影を行った。

## ●記念山行

・八幡駅午前10時集合で、10人が皿倉山に登り「あじさいの湯」で合流した。

参加者：10人

園川陽造、日向祥剛、井上禮子、関口興洋、竹本加代子、縄手修、歳弘逸郎、清家幸三、花田拓二、太郎良嘉親

## ●通常総会出席者(敬称略)

・永年会員(1人)：園川陽造

・通常会員(28人)：日向祥剛、原広美、板倉健一、伊藤久次郎、井上禮子、馬場基介、磯野文雄、関口興洋、山田武史、丹下洽、大木康子、榊俊一、丹下香代子、大内喜代子、竹本正幸、竹本加代子、池田智彦、縄田正芳、縄手修、森義雄、歳弘逸郎、奥田スマ子、三浦利夫、塚本久嘉、清家幸三、小林英世、三宅明子、花田拓二

・準会員(1人)：太郎良嘉親

・支部友(4人)：立石シマ子(総会のみ)、和田敦子(懇親会のみ)、宇都宮美智子(総会のみ)

文責：竹本 正幸

## 8月11日(祝) 山の日 「故郷の山に登ろう」家族登山 14264 丹下 洽

- 日時：平成30年8月11日(土・山の日)
- 目的地：門司区風師山(364.3<sup>米</sup>)～矢筈山(266<sup>米</sup>)
- 集 合：午前8時45分 JR門司港駅前広場
- 行 程：
 

JR門司港駅前(午前9時発)～風師山風頭(午前11時着～11時30分発)～矢筈山にて昼食(午前零時30分着～午後2時発)～JR小森江駅午後3時着(解散)
- 矢筈山頂には、旧陸軍の堡壘陣地跡が残っており、一部はキャンプ場や展望台として使われ、上水道や水洗トイレも完備されています。尚、矢筈山頂では子供を対象にスイカ割りなど行います。
- 参加費：200円(イベント保険料、アイス・スイカ等)
- 参加資格：小学生以上(ただし中学生以下は保護者同伴)
- 申込み：住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上、FAX又はハガキで下記へ  
〒801-0882 北九州市門司区清見1-12-22-102  
池田智彦(TEL/FAX:093-331-6259、  
携帯：090-5388-6506)
- 申込み締切り：8月2日(木)
- 装備：服装・靴は軽登山に適したものの、帽子、タオル、昼食、飲み物(水またはスポーツドリンク、麦 茶、お茶)等。
- サポート体制：参加者を各班に分け、北九州支部会員がその前後および途中で引率し、事故防止に努める。

## 10月21日(日) 第2回 榎 有恒碑前祭のご案内 支部長 関口 興洋

主催：公益社団法人 日本山岳会北九州支部

- 期日：平成30年10月21日(日)
- 場所：門司区風師山(風頭)「榎有恒記念碑前」
- 集合：9合目駐車場 午前9時30分  
駐車場から徒歩で風頭へ(約15分)
- スケジュール
  - 記念式典 午前10時～11時  
式次第：支部長あいさつ、来賓あいさつ  
献花・献歌・記念撮影
  - 記念レセプション  
会場：門司区門司倶楽部 TEL:093-331-2331  
時間：午後零時～午後2時  
会費：5,000円
- その他  
雨天の場合は風師山での行事は中止し、記念式典と記念レセプションを門司倶楽部で行う。
  - 集合時刻：午前11時30分
  - 集合場所：門司倶楽部2Fロビー  
雨天中止の場合は、前日夕刻のNHKの天気予報にもとづき決定し参加者に電話・メールなどで連絡する。
- 参加申し込み先  
北九州支部事務局(竹本正幸)  
電話・FAX：0930-28-9611  
携帯：090-6739-9251
- 申し込み期限  
平成30年9月30日(日)

**月例山行 3月4日(日)**  
**英彦山峰入り古道**  
**自然の厳しさと優しさに触れた**  
**10時間の道程**  
**15616 奥田 スマ子**



写真は笹の窟での参加者

●コースタイム：

福太郎下駐車場6：15～岳滅鬼峠7：43～岳滅鬼山  
 8：30/8：40～三国境9：15～釈迦岳10：50/11：  
 20(昼食)～斫石峠11：45～大日ヶ岳12：33/12：  
 45～林道出会13：30～<糸ヶ峰・笄つり・貝つり・  
 笹の窟>～陣尾15：15～小石原行者堂16：05

かつて山伏たちが、春は英彦山から宝満山を、秋は福智山を往復して修行を行なった英彦山峰入り古道を歩いてきた。

集合場所の駐車場に到着して、夜明け前の空を仰ぐと星空である。予報が外れ雨の心配はなさそうだ。

まだ暗い中ヘッドランプを付けて出発する。英彦山大権現の先、汐井川を徒渉していくと、山には九州北部豪雨水害の爪痕が生々しく残っていた。大南林道出合いから岳滅鬼登山口へ。ここから本格的な険しい道が始まった。全国的に夏日の異常気象が続くなか、福岡の最高気温も22℃の予報であったが、山には雪が残り岳滅鬼岳へ向かう急登道はまだ冬の様相である。先頭を歩く塚本さんから「凍結しているから気を付けて」と声がかかる。はしごやロープがある英彦山山域の初めてのコース。平坦な道は少なく常にアップダウンの道が続いた。

釈迦ヶ岳山頂でしばしの昼食休憩をしてからいよいよ後半へ。大日ヶ岳の長い登りを登り始めると、疲れもあり途端にスピードが落ちて他のメンバーとの体力の差を感じた。道中で力尽きた修験者は自ら穴を掘り埋葬したという。傾斜の激しい落ち葉の積んだ下りを何度も滑りそうになり、糸ヶ峰、笄つり、貝つりの岩やセ尾根を慎重に歩いた。笄つりでは巻き道を選んだけれども、斜面につけられた細い道、わずかな踏み跡。足を置くと下に崩れてグリップが効かない、なんとも不安定な状態だった。新米山伏が腰に縄を付けて大岩の隙間を下されたという「生れ岩」も見た。まさに修業の場にふさわしいと実感した。

途中にある笹ノ窟の存在を聞いて、予定になかったけれども塚本さんに案内していただいた。SLの竹本さんが安全確保してくれ、ほぼ垂直に近い崖をロープで下っていくと窟があった。山伏にとって修業は新しい自分に生まれ変わるために母なる英彦山の胎内へはいる「擬死再生」を意味しているという。窟を覗いて静かな時の流れを感じた(笹とは竹の笛のことらしい。笛を吹いて踊ったというから、息抜きをしたのでしょうか)。こうして30分間寄り道した後はゴールの行者堂目指してラストスパートあるのみ。まもなく陣尾(676m)に到着。徐々に歩きやすくなって人工林も見え、遠くから車の音も聞こえてきた。次第に里に近づいたことを知らされる。そして、行者堂にちょうど予定の時刻全員無事到着した。

歩き終えてCL塚本(山行委員長)さんが「1年に1回くらいはこういう(歩き応えのある)山行もいいでしょう?」と聞いた。岳滅鬼岳(1040m)をはじめとする40以上のピークをつなげる険しいコースだったけれども、ブナの美林、遠く山並みの展望、可憐な花にも出会った。反面誰にも会わずに静かな山歩きができたことなど、記憶につよく残る山行になりました。今回、この山行を計画してくださった塚本(山行委員長)さん、有り難うございました。皆さま、大変お世話になりました。

参加者：9人

会員：竹本正幸、竹本加代子、縄手修、  
 奥田スマ子、三浦利夫、塚本久嘉、  
 町元里香、小林英世、中畑智子

**3月17日～18日九重山**  
**満開のマンサクと**  
**満面の笑顔と冒険**  
**北九457 畑井 教子**

指山に咲くマンサクを遠くから眺めるばかりであったがなんとか仕事の休みをもらい、急な参加のお許しをいただく。清家さんの大きな懐に感謝！ レゾナイトクラブくじゅうから入山し、まず目に入ったのは花がつく前の数千本の山桜。桜が咲くころの楽しみも増えたと心浮かせたまま朽網分かれ、鍋割坂



写真は初日の佐渡窪マンサク

をせっせと登る。麓は暖かいようだが木陰の続く中で冷たい風が吹き込み、登りはじめの暑さとの間で体温調節の難しい箇所であった。

鍋割坂や佐渡窪の名前の由来のレクチャーを受けていると突然に広がる草原。雲一つない晴天にそびえ立つ窪地のマンサクはちょうど見ごろ。まるで私たちを喜んで迎えてくれている様子であった。皆マンサクのもとで笑顔の昼食をとる。立中山へは銚立峠を通らずに森林の中、テープを見ながら右回りで回りこむ。なかなか急な山道であったが山頂へ到着すると、縄手さんが豆をひいてコーヒーを振る舞ってくれたので疲れを忘れる。参加者全員が縄手喫茶へ一列にならんだ。

お宿は法華院のバンガロー。夕食後は竹本さんに「リーダーシップとパートナーシップについて」講話していただいた。自分ひとりが良ければという気持ち持ちは命とりとなる。「個人が常に目標を持ちひとつひとつ開拓してゆく精神が必要である」それは日

本山岳会の精神に通じるのではと感じた。

2日目は三俣山へ登ったのちにすがもり小屋から長者原へ。私は三俣山の大鍋まで下りるのは初めてでまるで冒険であった。木をつかみ草の根をつかみ、落ちてゆく感じ、よじ登る感じが楽しくてたまらない。大鍋での昼食も格別で、ここでも青い空に皆さんの笑顔が輝いている。2日間楽しく山行ができたのはこの皆さんの満面の笑顔のおかげである。

体調・体力・経験は十人十色であるが、久しぶりの方でもパートナーシップを育みやすい開けた山岳会で、いつまでもそうあってほしいと感じられる山行であった。皆さんお世話になり誠にありがとうございました。くじゅうに来られたときはぜひお声かけ下さい。(なお、畑井会員は現在、くじゅうの長者原に住んでいます)

●コースタイム：

3月17日長者原9：55～レゾナイトくじゅう10：30/10：53～朽網分11：30～佐渡窪12：40/13：20～(昼食)～立中山14：55/15：30～法華院山荘16：20(バンガロー泊)  
3月18日法華院7：50～すがもり越8：50～三俣山西峰9：15/9：28本峰9：53/10：15～大鍋10：35/11：35(散策・昼食)～南峰12：00/12：10～すがもり越13：55～長者原15：20

参加者：17人

会員：竹本正幸、竹本加代子、縄手修、歳弘逸郎、清家智絵、大谷恵美子、奥田スマ子、三浦利夫、塚本久嘉、清家幸三、伊藤友紀、中畑智子、準会員：藤原玲子、太郎良嘉親、支部友：畑井教子、網塚陽子、藤本和代、

4月8日(日) 杵島岳(1326㍎)・  
烏帽子岳(1337㍎) 【熊本県】  
雪の中からつくしがこんにちは  
15505 清家 智絵

コースタイム

草千里駐車場10：00～杵島岳10：32～火口北縁11：10/11：40<昼食>～烏帽子岳東登山口12：15～烏帽子岳13：21/13：37～草千里駐車場14：01

この日は4月だというのに、午前10時にもかかわらず気温4℃、もう4月なのに雪が残っており、雪の中からつくしがこんにちは。ちょっぴり春を感



烏帽子岳山頂での写真

じながら登山開始。霜柱をギシギシ踏みしめながら、登りはじめると、風が強くなり、真冬なみの体感温度。整備された遊歩道、延々と石階段をあがり午前

10時32分杵島岳着。山頂も雪が残っており、地震のせいかあたりは地割れだらけ。東側には噴煙を上げる中岳、あらためて阿蘇の雄大さを感じ、地割れを踏み分け東山腹にある火口跡を見ながら火口北縁へ。午前11時10分火口跡を見ながら昼食。午前11時40分出発、午後零時10分杵島岳下山し烏帽子岳へ。道路を渡って午後零時15分烏帽子岳東登山口へ。午後1時21分烏帽子岳着、山頂で記念写真をぱちり。

午後1時37分下山開始、午後1時54分分岐、駒立山経由で草千里ヶ浜へ。午後2時1分草千里ヶ浜着。草原がどこまでも広がり、朝は凍っていた池の氷も

とけ、とても気持ちよく草千里を歩き、子供のころ何度も乗った阿蘇乗馬クラブの馬を見ながら草千里駐車場着。

朝とても寒かったですが、とても気持ちよく歩きました。皆さんお疲れさまでした。赤瀬さんありがとうございました。

参加者：8人

会員：竹本加代子、赤瀬榮吉、縄手修、清家智絵、町元里香、清家幸三、小林英世、

支部友：宇都宮浩

## 4月29日(日) 緩木山(1046<sup>㍉</sup>)～越敷岳(1061<sup>㍉</sup>)【熊本県】

絶好の登山日和と疲れを癒してくれる風景や草花たち

15416 歳弘 逸郎

コースタイム：

登山口8：30～緩木山10：20～祖母分岐11：37～越敷岳13：01～下山14：30



写真は縦走途中での参加者

絶好の登山日和でした。この日の参加者11人が緩木山登山口に集合、簡単な打ち合わせを行い、午前8時30分に緩やかな杉林の坂道を登山開始。

この杉林が山頂付近まで続き、道もよく手入れさ

れていて、森林浴を楽しみながらの登山となり、みな足のりは軽い。

午前10時20分緩木山山頂に到着、ここまでアケボノツツジはみることはできなかった。少しの休憩と集合写真を撮って樹林帯の道を祖母山分岐へと歩む。登山中の疲れを癒してくれるのは、目の前に広がる風景や草花たちであろう。登山道脇にはミツバツツジ、ヤマシャクヤク、サギゴケ、ホウチャクソウ、フタリシズカ、シャクナゲが私達の目を楽しませてくれる。祖母山分岐を少し越敷岳方向に行った所がルート上の最高地点1136<sup>㍉</sup>となり、ここで昼食とした。

午後1時15分、越敷岳山頂に到着。山頂からは祖母山、阿蘇山、由布岳、九重連山の山々が見渡せ、生きている喜びを感じさせてくれる大展望でした。

「これがあるから山はやめられない」

越敷岳からの下りは、かなりの急坂でみんな慎重に下る。午後2時40分下山完了、下山後に気付いたことだが、参加者全員が一度も尻もちを付かなかった。“さすがだ”

参加者：11人

会員：竹本正幸、竹本加代子、赤瀬榮吉、縄田正芳、歳弘逸郎、塚本久嘉、清家幸三、小林英世、花田拓二、

準会員：藤原玲子、太郎良嘉親

8月6日(月)～11日(土・祝)

## 版画同好会員による「山の版画展」開催！！

●会員のみなさん、版画展にご来場ください！！

主催：(公社)日本山岳会北九州支部 版画同好会

出品者：伊藤久次郎、竹本正幸、馬場基介、丹下香代子、立石シマ子、平賀裕之(一般)

会期：8月6日(月)～8月11日(土・山の日)

会場：ギャラリー・カフェ「柳庵」

北九州市門司区大里戸ノ上1-2-23  
(門司駅から関門方向約200<sup>㍉</sup>・大里バス停近く)

5月12日(土)～13日(日)

天主山(1494m)【熊本県】

雨の中「斜面一面に見事な

ヤマシャクヤクのお花畑！」

北九511 長尾 由紀

コースタイム

林道脇駐車場7:30～鴨猪新道登山口8:05～天主の舞台9:15/9:28～天主山10:45～ヤマシャクヤク群生地(昼食)11:25/11:50～天主山12:25/12:40～天主の舞台13:50～登山口14:50～林道脇駐車場15:25



ヤマシャクヤクの天主山山頂での写真

今年4月に北九州支部の支部友として入会、英彦山清掃登山に続き、2回目となる行事に参加させていただきました。

12日(土)下益城郡へ前日入りし、美里ガーデンプレイスに宿泊。パンガロー近くの良質な温泉に癒され、夕食時は先輩方の貴重な山話に耳を傾けながら楽しいひと時を過ごすことができました。

13日(日)集合時間に合わせるかのように雨がパラつき始めました。雨の山行は今まで避けていたので、今回が初めてです。事前に分かっていたことなので、先輩のアドバイスに従い、ゴアテックスのカップを用意し正解でした。駐車場所へ到着。登山口までは徒歩約30分。鴨猪新道登山口は、取り付きからいきなりの急登、そこから天主の舞台まではひたすら登り、その後は急な下りと登りの繰り返しで登りごたえのある道のりでした。まだ登山歴1年足らずで、グループ登山にも慣れておらず、ご迷惑をかけないか心配でしたが初心者の私でもなんとかついていけるペースで安心しました。山頂手前までくると、斜面一面に見事なヤマシャクヤクのお花畑！雨の中、足を運んだかいがありました。

山頂から更に30分～40分進んだ先の大群生地は、残念ながら見どころが過ぎていたのですが、今日見た群生地よりも大規模だそうで、次回の楽しみとなりました。下りはブルブルで神経を使いましたが、ベ

テランの方の足運びなどを後ろから観察させてもらい勉強になりました。今回は同年代のメンバーさん達とお会いすることができたのも嬉しかったです。皆様、本当にありがとうございました。

参加者：14人

会員：大内喜代子、竹本正幸、竹本加代子、縄手修、清家智絵、大谷恵美子、奥田スマ子、塚本久嘉、町元里香、伊藤友紀、中畑智子、

準会員：太郎良嘉親、

支部友：和田敦子、長尾由紀

初対面のヤマシャクヤクに

「わぁー！凄ーい！綺麗！」

15997 伊藤 友紀

5月13日、天主山登山に参加させていただきました。小雨が降る中、登山口まで川沿いの林道を歩いていくと、崩落や橋が割れ、熊本地震の爪痕が残っていて心苦しさを感しました。鴨猪新道登山口に着くと、目の前にあらわれた急登に驚きつつ、まだ見ぬヤマシャクヤクとの出会いを楽しみに登山開始。少しずつ登っていきましたが、蒸し暑さも加わり汗をかき息も上がりペースダウン。なんとか天主の舞台に到着し補給を終わらせ山行開始後、雨も本格的に降り出し、ヤマシャクヤクへの道はなかなか険しいものでした。そんな中、もう少しで着くよ！という声に励まされ群生地に近づくとつれドキドキ。歩き進めると白い花がちらほらと目にとまり、そして辺りを見渡すとあちこちにヤマシャクヤクの姿が。初対面に思わず、わぁー！ 凄ーい！綺麗！の連続で、今までのきつさが一瞬で吹き飛びました。きれいな白色に、綿花を包むような丸く可憐なはなびらをまとった姿は、雨の中でも力強く咲きりりしくも見えました。ヤマシャクからパワーをもらい元気復活後、無事山頂へ。

帰りは晴れ間も少し見え、急登を叫びながら下山、とても充実し感動を味わうことができた山行になりました。ありがとうございました。



ヤマシャクヤク：伊藤久次郎北九州支部顧問作

## 4月1日(日) 第1回山岳専科 「安全登山のための歩き方、トレーニング方法、水分摂取量」 北九506 松本 重裕



血倉山山頂で園川講師と参加者の写真

山岳専科のテーマは「歩行技術その他」でした。入会して初めての講習会参加です。私は、安全に長い時間や距離を歩くための歩き方やトレーニング方法、また水分摂取量の計算等を習得できればと思い講習会に参加しました。

講習会は、帆柱公園立体駐車場に集合し、参加者は3グループに分けられました。コースは煌彩の森・血倉平経由してビジターセンターで座学。帰りは国見岩経由で帆柱公園立体駐車場の計画です。

私は単独山行が多く、自分のペースで登っているため、メンバーのペースに合わせて歩けるか心配でしたが、リーダーや班のメンバーの方から最初は体が温まるまで、ゆっくり歩くこと、1時間に高度300mを目安に歩くことを指導されました。途中の見返坂直登後に脈拍を計りました。私の年齢の脈拍は110から120が目安であることも教えていただきました。座学は園川先生から、安全登山に絶対はな

いのでリスク管理を行って楽しく長く楽しむことを目指してほしい。日々トレーニングで筋肉を鍛える必要があるが、日常生活の中で工夫をすることで長く継続できる。例えば足首にウエイトをつけて歩行する。

また、水分は脱水量を補給すること。脱水量の計算は体重×5×時間である。山行計画時に行動時間等を考慮して持っていく量を計算する必要がある。夏場は30分に1回程度水分をとる。

歩行術では、1点支持や一歩の幅は登山靴の長さが理想、歩速は一定のリズム、下りの段差は低くゆっくりと歩く。コース設定では、登りが急で、下りはなだらかになるように計画することが筋肉を傷めない登山となる。食糧では4時間に1回エネルギー補給を心がける。帰りのアミノ酸の摂取が良いことなど教えていただきました。どれも、知らないことばかりでまさに目からうろこでした。いかに知識がなく、行きあたりばったりの安全登山にほど遠い山行をしていたか痛感しました。

今回の講習の内容を山行に生かして、安全に楽しく長く登りたいと思います。

最後に、園川先生はじめ役員の方々に感謝いたします。次回の講習会にも参加してレベルアップを図りたいと思いますので今後もよろしくご指導をお願いいたします。

参加者：19人 講師：園川陽造顧問  
会員：井上禮子、磯野文雄、竹本正幸、竹本加代子、赤瀬榮吉、森本信子、縄手修、森義雄、大谷恵美子、奥田スマ子、三浦利夫、山中秀正、町元里香、清家幸三、  
支部友：和田敦子、山下香代子、松本重裕、堤庸子、宇都宮浩

## 5月20日(日) 第1回指導員研修 指導員研修がスタート 15709 山中 秀正

5月20日、今年度第1回の指導員研修が、北九州市若松区の玄海青年の家で開催されました。

今回から花田拓二さん、松本重裕さんの新規研修生の参加があり、総員15人となりました。

施設の利用時間の都合上、午前中クライミングボードを利用した登はん練習、ロープワーク、ビレイの仕方、園川講師よりそれぞれでの場面での指導がありました。

昼食後、午後から指導委員総会と指導員心げの講習が行われました。総会時に指導員規約の一部見直し、日程確認、会計報告があり、そして、今年度からマネージャー(世話人)が山中から町元さんへ引き継ぐことになりました。

第1回参加者：8人 講師：園川陽造顧問  
会員：磯野文雄、竹本正幸、竹本加代子、縄手修、赤瀬榮吉、山中秀正、清家幸三、三宅明子、

## 4月15日 英彦山の清掃登山 5団体86人が参加！ 13533 磯野 文雄

4月15日(日)午前9時、北九州支部の自然保護委員会の事業の一つである英彦山の清掃登山を行いました。

参加団体は、①北九州支部19人②添田町役場14人③筑豊山の会5人④田川かたつむりの会4人⑤ヤママップ44人、計5団体86人の参加でした。

当日の天気は、冷涼・濃霧。関口支部長、添田町代表者のあいさつに続き、竹本事務局長から、本日の天候に कांगみ、登山ルートは、正面登山道および北西尾根に限ること、下山は正面登山道およびボツ力道とすることが伝えられました。

この後、各団体に分かれ、登山および清掃活動を開始し、北九州支部会員は霊神社(おすびじんじゃ(行者堂)の裏斜面を集中的に清掃、空き瓶や缶、ゴミなどを回収しました。

ヤママップの参加者には、猛者がいて、昔山頂の売

店にあった某飲料会社の大型冷蔵クーラーを一人で背負い子に担ぎ、別所の駐車場まで下りました。

筑豊山の会の加藤さんからは、バイオトイレで使した(つまり、糞尿が解体された)後の、「おがくず」の始末に困っているとお話を伺うこともできました。

英彦山は、北九州支部の心の山であり、日本最大級の修験道の山として福岡県民の誇りとする山でもあります。少しでも、この豊かさや美しさが永続するよう、この活動を続けていく必要を感じました。

別所駐車場トイレ横に、今回回収したゴミを集積し、午後2時50分に解散しました。

### 参加者 19人

会員：日向祥剛、馬場基介、磯野文雄、関口興洋、竹本正幸、森本信子、縄田正芳、縄手修、森義雄、大谷恵美子、奥田スマ子、塚本久嘉、山中秀正、町元里香、三宅明子、支部友：横山秀司、縄田恵美子、長尾由紀、宇都宮美智子

## 5月27日～28日英彦山山開き(神事) はじめての英彦山山開き 北九473 目原 礼子



山開きで配布されたタオルで写真撮影

初めての英彦山山開きに参加しました。前夜祭には参加できず、28日のみの参加でした。

午前8時30分「英彦山青年の家」駐車場に集合。CLの三浦さんから行程の説明があり、その後、集合写真の撮影。撮影をして下さった英彦山青年の家の方のかけ声に「いえ～い」と返事、おかげで笑顔の素敵な写真が撮れました。バードラインから北西尾根を登ります。北西尾根はいつもお気に入りの下りのルートです。登りで使うのは初めてで、なんだかいつもと違う雰囲気を感じながらも、爽やかなグリーンシャワーを浴びながら快適に歩き、英彦山上

宮に到着。上宮の中の祭壇のある部屋？ に入り山頂祭のはじまり。祝詞にお祓いを受け、日向副支部長の玉串奉納、清家さんの音頭で万歳三唱をして神事は終了しました。外に出ると多くの登山者が参加していました。記念の手拭いをいただき、昼食となりました。

休憩後正面登山道を下っていると、オオヤマレンゲが咲いていました。山の貴婦人と言われるオオヤマレンゲはとてもきれいでした。

奉幣殿に着き、安全祈願をしていただきました。今年はケガもせず、楽しく山歩きができますようにと念じながらお祓いを受けました。山開きの神事に参加するのは初めてで、とても貴重な経験をしました。またいろんな花に出会え、とても楽しく有意義な山行でした。CLの三浦さん、事前準備などでお疲れ様でした。

参加の皆様、お世話になりました。会への入会は出戻り(笑)の私ですが、今後はいろんな企画に参加したいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

### 参加者：19人

会員：日向祥剛、原広美、馬場基介、丹下洽、丹下香代子、大内喜代子、榊俊一、竹本加代子、赤瀬榮吉、森本信子、三浦利夫、塚本久嘉、町元里香、清家幸三、三宅明子  
準会員：太郎良嘉親、  
支部友：目原礼子、山下香代子、長尾由紀



## 同好会活動 ポレポレ会(ポレポレとはスワヒリ語で「ゆっくり」を意味することば)

しょうじかたけ  
**3月29日(木) 障子ヶ岳(427㍍)**  
**【福岡県香春町・みやこ町】**  
**障子ヶ岳城跡、県文化財「千女房**  
**のヤマザクラ」**  
**15710 町元 里香**

### コースタイム

桜公園下山口9:00(車4台デポ)宮原臨時駐車場へ  
 車で移動9:30~千女房のヤマザクラ10:00(20  
 分休憩)10:20~障子ヶ岳山頂11:40(昼食)12:  
 30~味見桜公園13:10(野だて)14:00~下山口1  
 5:00(車回収15:30解散)



千女房のヤマザクラの前で写真撮影

ポレポレ山行3月29日午前9時快晴。絶好の花見日和です。駐車場に移動し山行開始。千女房のヤマザクラは推定樹齢約300年といわれる山桜で、樹高19㍍、幹回り5.07㍍の福岡県指定文化財です。名前の由来は千女房原野と呼ばれる場所にあったからだそうです。のどかな宮原地区を通り、ワクワクしながら登っていくと薄いピンク色で満開の大きな桜の木が目の前に飛び込んできました。幹は根元近くで3本に分かれ、枝が大きく張っています。周りに咲いている白いユキヤナギと黄色のレンギョウとのコントラストが素晴らしい。見事という言葉しか思いあたらない。しばらく満喫し、宮原登山口から次の目的地である障子ヶ岳の山頂をめざします。

登山道は良く整備されています。北の丸から堀切を経て南へ進むと馬場跡、二の丸、本丸へと続きます。障子ヶ岳城址はボランティアグループの手により美しい姿を取り戻し、今も保たれていました。本丸のあった山頂からは香春岳の三の岳、牛斬山、福智山系の縦走路、竜ヶ鼻、平尾台、貫山、周防灘、行橋市街・・・と360度の展望が広がります。

ノンアルコールビールで乾杯して、昼食を摂り、味見桜公園へ下山します。公園の東屋で本日2度目

のお花見。満開の桜の下での野だて。美味しいお茶をいただきます。あまりの美味しさにおかわりが続出。本当に贅沢な一日を過ごさせていただきました。桜の開花の状況を心配して、何度も下見に行ってきた井上さん、奥田さん。美味しいお茶をたてて下さった中畑さん。本当にお世話になりました。有難うございました。

参加者：18人

会員：CL井上禮子、SL奥田スマ子、原広美、伊藤久次郎、関口興洋、丹下洽、丹下香代子、竹本正幸、竹本加代子、池田智彦、町元里香、中畑智子、準会員：藤原玲子、支部友：松田幸恵、立石シマ子、山口得知代、ビジター：宇都宮美智子、里耕三郎

**4月19日(木) 吉母富士(小倉ヶ辻)**  
**【山口県下関市】**  
**登山ともう一つのお楽しみ**  
**11990 原 広美**



本州最西端吉母富士山頂での参加者たち

4月19日晴れ渡った登山日和、308㍍の低山だが紺碧の海に面した吉母富士ともいう山を楽しんだ。午前8時20分九州グループ新下関到着。山口グループが準備した2台と門司の池田会員のマイカーに分乗して本州最西端「毘沙の鼻」午前9時6分着。ここで全員15人が集まる。

蓋井島を望む真っ青な響灘を満喫したあと登山口へ向かう。吉母自治会が整備した駐車場を午前9時45分出発。しばらくタラヤコシアブラの新芽を探しながら林道を歩く。林道脇にはたくさんの‘ムサシアブミ。写真撮影しながら体を慣らす。20分くらい歩くと左側に案内板がある。いきなりロープがっつけてある急登が始まる。

ロープは9合目近くまでかけてある。

ゆっくりで午前11時全員山頂着。暑いが風はさわやか。見渡せば東側には鬼ヶ城山が大きくせまってくる。又南西には北九州市小倉が良く見える。

以前来た時は山頂も樹林に被われて景色など全く見えなかったが、地元自治会や水産大学の学生たちが整備してくれたようで感謝。また山頂には二等三角点が設置してあった。

全員集合写真を撮ったあと軽食をとって午前11時20分下山スタート。駐車場正午着。

今日のもう一つのお楽しみである30分の道程「豊北道の駅」での昼食へ急ぐ。15人分のテーブル確保が大変な混雑ぶり、どうにか確保できて山口北浦の新鮮な海の幸が口に入ったときの満足感はひとしおでした。

参加者それぞれ買い物物を済ませ午後2時解散となる。山とグルメを堪能した「小倉ヶ辻」登山でした。

参加者：15人

会員：原広美、伊藤久次郎、関口興洋、丹下洽、丹下香代子、池田智彦、縄田正芳、奥田スマ子、町元里香、中畑智子、

準会員：藤原玲子、

支部友：松田幸恵、立石シマ子、山口得知代、宇都宮美智子

5月24日(木) ごとうやま 合頭山(1383メートル)・けようしたけ 獵師岳(1423.2メートル)【大分県九重】  
オオヤマレンゲはまだつぼみ  
16163 中畑 智子

九重森林公園スキー場に午前10時集合し、牧ノ戸峠登山口に移動。午前10時40分合頭山登山口を出発。昨日の雨で足元が悪く滑るのではないかと



快晴の獵師岳山頂での写真

心配していたのですが、思いのほか歩きやすく午前11時20分に合頭山山頂に着くことができました。今日は晴天で壮大な景色とミヤマキリシマがすごく綺麗に咲いていて素晴らしかったです。15分ほど休憩し、獵師岳へ、途中もミヤマキリシマのピンクとアセビの新緑の色に癒され疲れも吹き飛びました。

午前12時10分ころ、山頂に着き、花の中で昼食をすませスキー場へ。下山途中の林道にオオヤマレンゲがあったのですが、まだ蕾がかたくて花を見る事ができず残念でした。

午後1時20分スキー場入口の林道、午後1時50分スキー場で解散。

素晴らしいお天気で楽しい山行ができました。

丹下さん、町元さん、皆さんありがとうございました。

参加者：18人

会員：原広美、伊藤久次郎、井上禮子、関口興洋、山田武史、丹下洽、丹下香代子、大内喜代子、縄田正芳、町元里香、中畑智子、準会員：太郎良嘉親、

支部友：伊藤トモエ、立石シマ子、山口得知代、宇都宮美智子、星出清美、里耕三郎

## ◆◆お知らせ◆◆

### ●モンベルのクラブ会員を希望される方へ

4月27日に、北九州市小倉北区井筒屋 紫江'S(しこうず)1階にモンベル小倉店がオープンしました。

登山用品を購入するのに、困っていた人には待望のお店でしょう。

モンベルのクラブ会員になれば、買い物ごとに1年目は5ポイントが加算されます。

しかし、このたび、グループ・サポートカードができ、個人への5ポイントのほかに、団体へ別に3ポイント加算されるカードができました。

団体会員10人以上で申込ができるようです。

北九州支部でも、会の役に立つ団体カード、グループ・メンバーズカードを作りたいと思います。詳しくは、「mont・bell グループ・サポートカード」で検索してみてください。

年会費は、個人会員と同じ一人1,500円(税込み)で、継続年数が増えると加算ポイントも上がっていきます(最大9%まで)。すでに、ゴールドカード以上を持っておられる方は、自分へのポイントは5%に減り、山岳会の方へ3ポイント加算されることとなります。加入希望者はお世話させていただきます。

◆連絡先：小林英世(携帯090-4896-5884)

## さいわい幼稚園

## 風師山(風頭岩峰)登山サポート

★★5月18日★★

**3歳児のワクワク、  
ドキドキの体験**

15616 奥田 スマ子



風師山(風頭)で園児たちに丹下会員が説明

朝、登山口で待っているとスクールバスが到着した。降りてきた子供たちに思わず「小さい」と声が出た。背負っているリュックが大きく見えます。おそろいの赤い帽子でみんな可愛い。4月に入園して間もないこの時期。集団生活にまだ不安を感じている子どももいるでしょう。けれども今日はお母さん(お父さん)と一緒にだから安心です。

山岳会のおじさんから注意事項を聞いて出発しました。目的地の山頂まではよく整備された700mの道のり。木々に囲まれた小路は、幼子たちの冒険心をくすぐるはずです。歩き始めて、早速男の子が段差を見つけてジャンプしようとなりました。

その体はまだしっかり飛べずフラつきながらジャンプ。見ているこちらがハラハラするほどでした。そして、ひとつ飛んではまた飛んで、階段の飛び降りや繰り返し挑戦するのです。蜘蛛に興味を示しその動きにじっと見入る子どもや、大きなカタツムリをもらって大事そうに持っている子、小さな花に「これなあに」と聞く女の子。子どもたちの興味が広がります。中には抱っこを要求する姿もチラホラ。まだまだ母親に甘えたい幼子たちですが、先生やお母さんに励まされ頑張っ山頂に登りました。その時、男の子の発した「ガンバッター」がとても印象的でした。

山頂からは眼下に関門海峡、遠く周防灘や玄海灘の大パノラマが広がります。この景色を子どもたちはどんなふう感じたのかな? 山頂休憩中木の実に興味を示したり、野いちごを食べたり、大岩を見つけてはよじ登る子どもたち。遠い展望よりも身近にある事柄に感心を示していたようで

す。お母さんに抱っこして登った子どもも下山の時はしっかり歩いていました。

こうして自然とふれあい、無事下山した子どもたちに日本山岳会のおじさん、おばさんから手作りのプレゼント。たくさんのごほうびに子どもたちはとても嬉しそうでした。北九州市門司から、未来のアルピニストが誕生するかもしれません。

サポートメンバー：8人

会員：関口興洋、丹下治、丹下香代子、竹本正幸、竹本加代子、池田智彦、奥田スマ子  
門司歩こう会：小田会長

★★5月25日★★

**「さいわい幼稚園」うさぎ組**

14264 丹下 治



駐車場でバスから元気に降りる園児

この行事は、かつて「さいわい幼稚園」の園長先生の引率のもと行われていました。園長先生が倒られて以来、中断されておりましたが、園の内外から再開の要望が多く門司区役所に相談されました。その折、門司区役所発行の登山ガイドマップに不明な点があり、それを指摘された故大楠益弘元副支部長を中心に、北九州支部会員および地元登山会有志が改訂版作製のため現地踏査をしておりました。そのメンバーが、そのまま幼稚園の支援を行うこととなりました。

その後、大楠会員が体調不良のため私共が後を引継ぐことになりました。支部役員会で検討の結果、支部の公益事業として行うことになり7年が経ちました。

今年も風師山登山道車道終点に集合、関口支部長のあいさつののち出発。ほとんどの園児は前年、前々年も参加しており、快調なペースで歩を進める。かつては草イチゴが多かったのですが、最近ほとんどみかけません。残念!! 風頭の肩でト

イレ休み、事前に掃除をしておいたのですが園児達は用を足し難いようです。水分補給の後、風師山頂上へ。急坂を下り、さらに一登りで二等三角点のある風師山頂上(362.2m)に到着。

お待ちかねの昼食です。関門海峡、北九州市を眼下に楽しい一刻です。

昼食後、風頭(364.3m)へ引き返し早速の岩峰登りです。子供達は高い所へ、そしてそこから跳び下りるのが大好きです。心配した蜂もほとんどいません。遊び足りないでしょうが下山です。

園のバス前で会員の心尽くしのプレゼントを

差し上げ子供達より「アリガトウゴザイマシタ!!!」の感謝の言葉を心にお別れです。

今回は来年3月14日(木)、年長さんの卒園記念の矢筈山デイキャンプです。再見!!!

そして、故大楠益弘元副支部長のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

サポートメンバー 7人

会員：馬場基介、関口興洋、丹下洽、丹下香代子、竹本加代子、池田智彦、戸ノ上山岳会：壱岐勝

## 9月23日(祝日) 参加者募集 平尾台・広谷湿原観察会



- 1 主催：公益社団法人 日本山岳会北九州支部
- 2 目的：平尾台 広谷湿原のラムサール条約登録を目指し、自然環境の保護に努める。
- 3 目的地：平尾台広谷湿原  
青竜窟しようにゆうどう
- 4 日時：平成30年9月23日(祝)
- 5 行程：  
平尾台自然保護センター駐車場集合9：00～茶  
ケ床9：30発～10：30着広谷湿原(解説・観察)  
11：00発～11：30着青竜窟(昼食・入洞)13：  
00発～自然保護センタ～15：00(解散)着
- 6 申込み：住所・氏名・年齢・性別・電話番号  
を記入の上、丹下洽まで  
〒800-0028北九州市門司区下二十町4-1-505  
(TEL・FAX：093-391-8193)  
(携帯：090-3732-8843)
- 7 参加資格：小学校高学年以上  
(但し保護者同伴)
- 8 参加締切：平成30年9月14日(金)必着
- 9 参加費：100円(保険料他)
- 10 団体装備：キャップランプ付ヘルメット10個  
個人装備：服装・靴は軽登山に適したもの、

帽子・タオル・昼食・飲み物(青竜窟入洞希望者は懐中電灯)

※ラムサール条約登録を目指し活動を行っている東筑紫学園高等学校理科部が現地説明を行います。

## 7月23日～9月28日 「山の図書展」のお知らせ 13533 磯野 文雄

九州産業大学図書館では、山の日を記念して「山の日制定記念 山の図書展」を開催いたします。

この展示会では九州登山情報センター(山の図書館)の所蔵する図書や資料を借用して行います。九州の登山の黎明期に発刊された貴重な「登山ガイドブック」を展示するなど、皆様にはご観覧いただきますようお願いいたします。

記

- 1 期間：平成30年7月23日(月)～9月28日(金)
- 2 場所：九州産業大学図書館  
(開館時間はホームページにてご確認ください)  
住所：福岡市東区松香台2-3-1  
代表TEL：092-673-5050)
- 3 展示内容：図書館所蔵の図書、  
山の図書館所蔵の図書・資料等
- 4 連絡先：磯野文雄(携帯090-4989-8961)

## ◇◇月例山行のご案内◇◇

### 行事・山行時の申し込み方法の改正

参加者の申し込み漏れを防ぐため、今後の申し込み方法については、下記のとおりとします。

- ①参加希望者は、申込先の担当者へ、原則携帯電話のショートメールかパソコンメールで希望を送信する。
- ②できない場合は、直接担当者の携帯電話に連絡する。



山行は既に締め切り

#### ●第2回山岳専科

リーダー：三浦利夫

テーマ：山岳気象その他

期日：7月8日(日)

集合：血倉山ケーブルカー山麓駅駐車場

時間：午前8時30分集合

(ビジターセンターまで徒歩で移動予定)

携行品：通常登山装備一式・筆記具・昼食

#### ●三里河原テント泊

・・・大崩の秘境・・・三里河原でテント泊

リーダー：塚本久嘉

期日：7月14日(土)～16日(祝)

集合場所：祝子川温泉美人の湯

集合時間：正午

行程：

14日大崩山登山口～大崩山荘～吐野(テント泊)

3時間

15日吐野～金山谷～縦走路～ブナの三差路～お姫山

～五葉岳(1569<sup>㍉</sup>)～夏木山(1386<sup>㍉</sup>)～黒岩滝

～瀬戸口谷～吐野(テント泊) 5時間30分

16日吐野(テント撤収)～喜平越取り付～喜平越～

木山内岳(1401<sup>㍉</sup>)～喜平越～大崩山荘～大崩山

登山口 4時間30分

下山後に美人の湯にて入浴後解散

※難易度：渡渉、岩場、ハシゴ、クサリ場、スラブのトラバース等があります。

※コースには数カ所の渡渉があり雨の予報及び前日の上祝子(大崩橋)の水位が80<sup>㍉</sup>以上の場合は中止します。



募集中

#### ●古処山(860<sup>㍉</sup>)～屏山(927<sup>㍉</sup>)

(花観賞 枳ノカミツリ、ワカメ)

リーダー：榊俊一

期日：8月5日(日)日帰り登山

集合：秋月キャンプ場入口駐車場 午前9時集合

(本覚寺の奥 0946-25-0038)

行程：キャンプ場入口9:15～林道終点(五合目)10:10

～水船11:00～屏山11:50-12:30(昼食)

～古処山13:30～(八丁越)～国道14:30

～だんご庵15:20～キャンプ場入口着15:30

携行品：通常登山装備一式

申込み：榊俊一(携帯：090-8416-4194)

締め切り：7月15日(日)

#### ●尾鈴山甘茶谷沢登り

リーダー：竹本正幸

期日 平成30年8月25日(土)～26日(日)

場所：尾鈴山甘茶谷左股(宮崎県)

行程

25日(土)9:30道の駅「豊前おこしかけ」集合

都野町役場にて手続き、食糧購入

18:00 尾鈴キャンプ場着(泊)

26日(日)6:00キャンプ場出発⇒12:00まで沢

登り

13:00キャンプ場出発⇒北九州(解散)

参加費用：8,000円

(参加人数により変更があります。)

申込み：竹本正幸(携帯：090-6739-9251)

締め切り：7月20日(金)



募集中

#### ●岩登り教室 ※装備が必要です

リーダー：武永計介、サブリーダー：竹本正幸

期日：9月2日(日)

集合：陶ヶ岳登山口午前8時30分

場所：陶ヶ岳(山口市)

個人装備：一般装備、ヘルメット、ハーネス、カラビナ、スリング、エイトカン、確保器、クライミングシューズ、昼食、飲料水、他

共同装備：シングルロープ(50<sup>㍉</sup>×2本)

申込み：竹本加代子(携帯：090-9253-1260)

申し込みはSMSでお願いします

締め切り：8月12日(日)

## ●第2回指導員研修 講師：園川陽造

リーダー：町元里香

日時：9月9日(日)

場所：北九州市立玄海青年の家

時間：午前9時～午後3時(予定)

携行品：一般山行装備及びクライミング装備、  
筆記道具、昼食類

申込み：町元里香(携帯：090-9572-6939)

締め切り：8月19日(日)

## ●三倉岳(702m)と交流キャンプ

リーダー：小林英世

期日：9月29日(土)～30日(日)

集合：午後3時集合三倉岳キャンプ場

広島県大竹市栗谷町小栗林

(小倉駅から車で約2時間40分)

行程：

1班：三倉岳キャンプ場⇒上ノ岳～中の岳～  
下の岳～三倉岳下山(約3時間半)

2班：岩登り

募集要項：

①ロッジなし。

テント泊のみ(キャンプ場はしっかり整備あり)

②広島支部からも参加あり、岩登りの指導を行う

費用：炊飯材料、酒類を参加者で負担

申込み：小林英世へ

メールaumode-create@docomo.ne.jpまたはSMSメッセージ(携帯：090-4896-5884、電話は不可)へ、  
登山計画書に必要な事項と1班山登りか、2班岩登りの希望を送信のこと

締め切り：8月24日(金)



募集中

## ●大船山(1786.3m)紅葉登山

リーダー：町元里香 サブリーダー：竹本加代子

期日：10月14日(日)

集合：今水登山口午前8時

行程：今水登山口～前セリ～東尾根～大船山～

入山公墓～柳ヶ水分岐～今水登山口

コースタイム：約6時間30分、距離約11km

申込み：町元里香(携帯：090-9572-6939)

締め切り：9月23日(日)

## ●広島支部との交流登山(再開しました)

リーダー：小林英世

日程：10月27日(土)～28日(日)

行程：27日は石仏観光、懇親会

午後2時から午後5時で2～3カ所くらい

28日は田原山(鋸山)等

観光は車使用。

交流登山は、初、中、上級の3コースを設定する

予定。アップダウンの少ない初級、田原山が中山

仙境などの中級、ロングトレイルの上級を検討

宿泊場所：横岳荘(杵築市大田波多方)ロッジ

費用：約4000円(宿泊費と懇親会費)

申込み：小林英世(aumode-create@docomo.ne.jp)

かSMSで連絡(携帯：090-4896-5884)

※なお、登山計画書に個人情報に記載しますので  
了解される方のみ受付

申込締め切り：7月31日(火)

※ただし、人数制限があります



## ●第3回山岳専科

リーダー：三浦利夫

テーマ：読図 実地講習(平尾台)その他

雨天の場合机上講習(平尾公民館)

期日：11月11日(日)

集合：平尾公民館駐車場

北九州市小倉南区平尾台2丁目6-1

平尾台自然観察センター道路向かい北側

時間：午前8時45分集合

携行品：通常登山装備一式・コンパス・筆記具・

昼食

申込み：三浦利夫(携帯：090-2850-6020)

締め切り：10月14日(日)

会場費用：300円程度

## ●第34回宮崎ウェストン祭のご案内(予告)

期日：平成30年11月2日(金)～3日(土)

行程：

・宮崎ウェストン祭：

午後4時～ウェストン碑広場(三秀台)

・交流会：

午後6時～五カ所野菜集出荷場(一昨年のやり方  
に戻って、カッポ酒やキャンプファイヤーあり)

・親睦会：

午後9時～五カ所公民館、宿泊時シユラフ持ち  
込み)

会場：〒882-1415 宮崎県西臼杵郡高千穂町五カ所

TEL:0982-75-1950

記念登山：後日連絡

参加費：3,000円(予定)(宿泊、親睦会、朝食、弁当)

申込み：小林英世(aumode-create@docomo.ne.jp)

or SMS電話不可(携帯：090-4896-5884)

※なお、登山計画書に個人情報に記載しますので  
了解される方のみ受付

申込締め切り：9月30日(日)

\*注】支部でとりまとめの上、申込および参加費を一括して振り込むため、事前振込を原則とします  
振込先は北九州支部の口座に入金のこと  
(お問い合わせください)



申し込みは終了

●8月 北アルプス【常念山脈登山】山小屋泊  
リーダー：森義雄、サブリーダー：大谷恵美子  
とき：8月21日(火)～26日(日)※26日は予備日  
行程：現地まで、公共交通機関を利用する予定  
21日 北九州発18:30頃～JR新幹線～新大阪駅  
夜行バス～中央道～22日朝JR松本駅着  
22日 松本駅～穂高駅～タクシー～一ノ沢登山  
口(1320㍍)10:00発～15:00常念小屋着  
(常念小屋泊)  
23日 常念小屋6:00～常念岳(2857㍍)～蝶ヶ岳～  
14:00着蝶ヶ岳ヒュッテ(2677㍍)  
(蝶ヶ岳ヒュッテ泊)  
所要時間：約9時間、標高差約1350㍍  
24日 蝶ヶ岳ヒュッテ発5:00発～大滝山(2614㍍)  
～12:00着徳本峠(2216㍍)  
(徳本峠小屋泊)  
25日 徳本峠小屋～霞沢岳～徳本峠～明神池  
(明神館泊)  
所要時間：約9時間、標高差約1100㍍  
26日 上高地～バス～新島々～松本～JR線～  
名古屋～小倉 19:00着

参加人員：8人(予定)

●9月 南アルプス  
仙丈ヶ岳(3033㍍)・甲斐駒ヶ岳(2967㍍)山小屋泊  
リーダー：清家幸三、サブリーダー：吉田克己  
期日：9月20日(木)～9月23日(日)予備日24日(月)  
行程：車(ワンボックス10人乗り1台)  
20日 小倉駅前午前11時出発～途中、多賀SAで  
仮眠～21日仙流荘午前5時30分着  
21日 北沢峠に到着後、登山口7:30発～仙丈ヶ岳  
～15:50下山(仙水小屋泊)  
22日 4:30発～甲斐駒ヶ岳～13:00下山  
13:10北沢峠発～13:55仙流荘 入浴後出発  
～18:00多賀SA～仮眠～山口県庁～  
23日 11:30小倉駅前着解散  
参加人員：7人(予定)

◇◇ポレポレ会のご案内◇◇  
野の花を愛で、史蹟を巡り、  
のんびり山歩きを楽しみませんか  
担当：丹下 治

### ●山行計画

- ・7月19日(木) 犬鳴山(狗鳴の滝：観瀑)  
【山口県山口市】
- ・8月30日(木) 姫島(矢筈岳)：一等三角点  
【大分県】
- ・9月27日(木) 龍護峰：秋の野の花  
【山口県秋吉台】
- ・10月18日(木) 等覚寺：豊前六ヶ寺  
【福岡県苅田町】
- ・11月22日(木) 競秀峰：紅葉狩  
【中津市本耶馬溪町】

◆集合時間や行程についての問い合わせ先  
丹下 治 (携帯090-3732-8843)

ご協力ください！！  
英彦山山頂トイレ掃除の支部当番  
平成30年7月から11月までの計画

英彦山山頂トイレの清掃日は以下の予定です。  
会員皆様のご参加協力をお願いします。

期日：7/18(水)・8/29(水)・  
10/10(水)・11/21(水)

※参加できる方は、3週間前に自然保護担当奥田  
スマ子(携帯：080-8589-0903)までお申し込み  
ください。

当日、英彦山別所駐車場に午前9時集合し、山  
頂へ向かいます。

### (速報)

◎第35回全国支部懇談会の  
お知らせ(主管：栃木支部)

日程：2019年(平成31年)5月25日(土)～26日(日)

会場：奥日光の日光アストリアホテル  
(TEL0288-55-0585)

詳細：7月下旬に発表予定(次報で紹介)

# 会 務 報 告

## ●平成30年5月定例役員会議事録

日時：平成30年5月14日(月)18時～20時20分

場所：当支部ルーム(毎日会館 1F)

出席者：関口興洋、日向祥剛、磯野文雄、  
竹本正幸、丹下洽、榊俊一、丹下香代子、  
縄田正芳、縄手修、森義雄、奥田スマ子、  
塚本久嘉、清家幸三、小林英世、  
馬場基介

欠席者：大内喜代子、池田智彦

### 議題

#### (1) 会員の異動状況(4月1日～)榊役員報告

##### ① 新入会員

- ・ 通常会員：0人、
- ・ 支部友：(5人)宇都宮浩、目原礼子、星出清美、  
田中幸弘、里耕三郎

##### ② 退会者

- ・ 通常会員(1人)兼光功
- 支部計：通常会員70人、準会員2人、支部友46人  
(前月41人)、会友4人 合計：122人

#### (2) 会費納付状況 未納者は通常会員(21人/70人)、 支部友(2人/46人)、準会員(1人/2人)

#### (3) 山行・行事報告

- ・ 4月1日(日)第1回山岳専科19人
- ・ 4月8日(日)杵島岳・烏帽子岳8人
- ・ 4月15日(日)英彦山清掃登山86人
- ・ 4月21日(土)第19回通常総会29人+4人
- ・ 4月25日(水)英彦山トイレ清掃7人
- ・ 4月29日(日)緩木岳・越敷岳11人

#### (4) 山行・行事計画

- ・ 5月13日(日)天主山(前泊)14人
- ・ 5月18日(金)さいわい幼稚園(年少組)ハイキングサポート8人
- ・ 5月20日(日)第1回指導員研修(総会)8人
- ・ 5月25日(金)さいわい幼稚園(年長組)ハイキングサポート7人
- ・ 5月26日(土)～27日英彦山山開き21人
- ・ 6月2日(土)～3日(日)坊がつるテント泊15人
- ・ 6月10日(日)平尾台「岩登り教室」
- ・ 6月10日(日)平尾台の花散策(森林保全巡視活動)
- ・ 7月8日(日)第2回山岳専科
- ・ 7月14日(土)～16日(祝)三里河原テント泊
- ・ 7月21日(土)～22日(日)  
全国支部懇談会(北海道)12人

#### (5) ポレポレの会

- ・ 4月19日(木)小倉ヶ辻(吉母富士)15人

- ・ 5月24日(木)合頭山・獺師山18人
- ・ 6月7日(木)星生山・肥前ヶ城
- ・ 7月19日(木)犬鳴山(山口県)

### 審議事項

#### ○報告事項の補足審議

##### ① 英彦山清掃登山の反省と今後の課題

- ・ 参加者は北九州支部19人(15人・4人)、添田町役場14人、筑豊山の会5人、田川かたつむりの会4人、ヤマップ44人
- ・ 今年も神幸祭と重なった。
- ・ 支部が先に終わって帰ったが、主催者は、最後まで残るべきである。

##### ② 第19回通常総会の総括

- ・ 出席者、通常会員29人、委任状提出者17人、支部友3人
- ・ 過去の実績28年：38人、委任状提出者20人、29年：31人、委任状提出者28人
- ・ 会場について「あじさいの湯」会費5,500円
- ・ メールとはがきによる配信は節約できるが、はがきの方が委任状は届きやすい。
- ・ 総会の時は、記念講演ありのほうが参加者がふえるのではないか。
- ・ 日曜日に開催した方が良い。紹介者が声をかける。
- ・ オークション売り上げ52,800円(過去最高額)

##### 1 新任役員の業務分担について、

清家幸三：事務局、小林英世：交流委員長

##### 2. 安全対策委員会のメンバーは、関口支部長、日向、磯野、竹本、縄手、塚本の計6人とする

##### ① 留守本部は、安全対策委員会のメンバー6人より決める。

##### ② 個人山行の留守本部も同様にする

##### ③ 計画書の提出先は支部長、事務局、縄手、塚本副委員長。副支部長には本部提出時に送信する。

##### ④ ポレポレも同様に提出する。

- ・ 平成31年3月17日(日)体力測定登山実施：担当は縄手修(安全対策副委員長)

##### 3. 家裁が行う短期補導委託(登山委託)は、本庁の意見調整で保留中。(小林役員)

##### 4. ラムサール条約推進活動の一環として当支部主催の広谷湿原観察会を実施予定。(丹下役員)

- ・ 9月23日北九州支部主催で実施する。支部報、毎日新聞、RKB毎日テレビでPRする。
- ・ 当日はポレポレの計画に入れることも検討中。

##### 5. 総会において指摘のあった事項について

- (1) 最近入会された会員がわからないので名簿を配布してもらいたいとの要望について。  
新入会員には今まで通り名簿を郵送する。



2020年に全員に会員名簿を発行する。

(2)支部報で退会者と新入会員の紹介を掲載する。

- 6 「山の日」行事推進委員会について  
 今後は、公益事業として継続するなら正式に  
 新組織として設置する。担当者は池田智彦に  
 決定。

・毎日新聞と門司区役所等、後援名義使用許可  
 を申請し、新聞・市政だよりに公募の内容の  
 掲載依頼等の活動も行う。門司区役所は今月  
 中に申請をする。当日はストラップ(50個)、ガ  
 イドマップを渡す。

7. 福岡夏山フェスタについて6月23日、24日。  
 お手伝いできる方は、お願いします。
8. 広島支部の遭難事故報告書・追悼集と広島支  
 部交流会登山の再開について(小林交流委員長)
9. その他

(1)平成30年度北九州支部の組織図作成

(2)支部報発行について

終了後、新役員の歓迎会を実施した。

次回定例役員会 7月4日(水) 予定  
 事務局 竹本正幸

## ルーム便り (3月～6月)

◆支部のルームは、会員の方であればご利用で  
 きます。ご利用希望は、事務局までお問い合わせ  
 ください。

利用日：

- 3月14日(水) 版画同好会(9人)  
 3月22日(水) 版画同好会(5人)  
 3月30日(金) 臨時役員会(11人)  
 3月31日(土) ラムサール関係打ち合わせ  
 4月3日(火) 支部報発送準備(2人)  
 4月5日(木) 支部報発送(1人)  
 4月9日(月) 山行打ち合わせ(4人)  
 4月11日(水) 版画同好会(7人)  
 4月20日(金) 図書整理(6人)  
 5月9日(水) 版画同好会(5人)  
 5月16日(水) 版画同好会(6人)  
 5月22日(火) 北アルプス山行打ち合わせ(7人)  
 5月23日(水) 北海道山行打ち合わせ(6人)  
 5月28日(月) 版画同好会(6人)  
 6月1日(金) ラムサール打ち合わせ(3人)  
 6月11日(月) 広島支部との交流会打ち合わせ(7人)  
 6月13日(水) 版画同好会(6人)  
 6月20日(水) 版画同好会(8人)  
 6月20日(水) 1等三角点研究会(3人)  
 6月22日(金) 支部報資料整理(1人)

## ◆◆◆会員の異動◆◆◆

◇会員数(5月末現在)122人  
 (通常会員70人、準会員3人、支部友45人、  
 、会友4人)

◆新入会員(平成30年4月～5月)

4月入会・復活

- 1 北九506 松本 重裕(65歳)京都郡苅田町
- 2 北九507 堤 庸子(45歳)豊前市赤熊
- 3 北九508 宇都宮 美智子(72歳)田川郡大任町
- 4 北九509 安達 美保(53歳)小倉南区長行東
- 5 北九510 縄田 恵美子(64歳)嘉麻市牛熊
- 6 北九511 長尾 由紀(41歳)田川市奈良
- 7 北九512 宇都宮 浩(57歳)小倉北区中津口
- 8 北九473 目原 礼子(64歳)福岡市南区長住
- 9 北九513 星出 清美(70歳)下関市秋根新町
- 10 北九514 田中 幸弘(58歳)筑紫野市吉木

5月入会

- 11 北九515 里 耕三郎(64歳)京都郡苅田町

6月変更

- 12 A-0172 太郎良 嘉親(支部会員から準会員へ)

◆退会者(平成30年3月)

- 1 14715 青木 信也(63歳)さいたま市  
(本部へ転出)
- 2 13812 吉岡 千津子(71歳)行橋市今井
- 3 13828 藤川 久美子(70歳)築上郡築上町
- 4 13467 兼光 功(76歳)八幡東区春の町
- 5 北九483 村上 正治(75歳)行橋市南泉
- 6 北九487 津嶋 宏美(58歳)小倉北区大手町
- 7 北九463 加藤 信子(69歳)田川市夏吉
- 8 北九372 山下 定治(75歳)行橋市行事

## 原稿記事を掲載します

山行の寄稿や地域の山のニュース、  
 記事を支部報に掲載します。

会員の皆さん、ぜひご紹介ください。  
 ただし、掲載にあたって編集委員会  
 で内容を確認させていただきます。  
 ご了解ください。

※原稿の提出先は、森義雄、竹本加代子、  
 赤瀬榮吉までご連絡ください。

## サロンのお知らせ

### 小倉サロン

申込み：清家幸三  
(携帯：090-8664-4411)

#### 【開催月が変更となります】

支部役員会が奇数月に行われていますので、情報交換の場として偶数月に行います。

開催日：偶数月の第一木曜日

#### ◆17時～18時 支部ルームにて

- ①ルームにてビデオ観賞
- ②個人山行等の情報交換

#### ◆18時～20時 懇親会(場所はその都度決定)

- ①・②どちらかの参加でも可能です。

・8月2日(木)17時

一般登山のセルフレスキュー(山と渓谷社)

・10月4日(木)17時 北アルプス山岳警備隊  
(テレビ朝日で放映されたもの)

### 博多サロン

申込み：赤瀬榮吉  
(携帯：090-7475-9748  
or メール)

新鮮な工場直送の生ビールを満喫しませんか！

開催日：8月9日(木)午後6時30分

集合：JR竹下駅前 午後6時15分

場所：アサヒビール園博多店

☎092-482-7887

会費：4,000円(飲み放題)

締切り：7月22日(日)

## 居酒屋「コール天」

●場所：小倉北区魚町1-2-23 桧山ビル2F

TEL:093-522-0565

JR鹿児島本線 小倉駅南口から

※中央銀天街方面に向かい徒歩5分

※北九州支部は小倉サロンでお世話になっています



## 歌声喫茶を楽しむ会

毎月10日

時間 19時～

会費 2,000円

スナック

飲物・お菓子・  
果物等準備して  
おります!

ぎんなん  
銀杏

TEL.093-541-5516

童謡・懐メロ・寮歌・校歌・軍歌・ラジオ歌謡・山の歌

〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町1-2-2(坪根ビル)